

総務省アクションプラン 2012（抜粋）  
—2012 年度総務省重点施策—

- I. 東日本大震災からの復興に向けて
  1. 災害に強い通信・放送インフラの構築
    - (1) 通信・放送インフラ等の耐災害性の強化
      - ・災害に強い通信・放送システムの構築を促進
    - (2) 重層的な通信・放送インフラ整備の推進
      - ・携帯電話、無線 LAN 等の多様な無線ネットワークを活用したシステムの構築
    - (3) 災害・事故等に強い地方公共団体の ICT 基盤構築
      - ・自治体クラウドの導入促進
      - ・ICT 部門の業務継続計画（ICT—BCP）の策定促進
  2. ICT を活用した新たなまちづくり等の推進
    - (1) ICT を活用した地域の創造的復興支援
    - (2) 被災地域の情報通信基盤の復旧・復興支援
- II. 地域の自主性・自立性を高めるための改革の推進
  1. 地域力の創造
    - (1) 自治体クラウドの推進
  2. 社会保障・税一体改革の推進、社会保障・税に関わる番号制度の円滑な構築
    - (1) 社会保障、税に関わる番号制度の円滑な構築
- III. ICT による日本再生の推進
  1. ICT を活用した成長戦略の実現
    - (1) ICT を活用した新たな街づくり実現の為の環境整備
      - ・家庭・オフィス・公共施設など街全体に整備された ICT インフラを活用し、安全・快適で環境に優しい街づくりを実現する ICT システムの開発を行う。
    - (2) 地デジ完全移行後の空き周波数における新たな電波利用を早期かつ円滑に導入。
    - (3) マルチメディア放送の推進
  2. 教育・医療・環境分野などにおける ICT 利活用の推進
    - (1) 教育分野における ICT の効果的な利活用を推進する。
    - (2) 医療健康情報連携基盤の整備支援
    - (3) 日本型スマートグリッドの推進
    - (4) 情報バリアフリー（障害や年齢によるデジタル・デバイドを解消）環境の整備
    - (5) ICT 地域マネージャー制度（ICT 人材を一定期間にわたり派遣する）
    - (6) テレワークの全国展開
  3. ブロードバンドの普及促進・利用環境の整備
    - (1) 超高速ブロードバンド基盤の整備の推進
    - (2) ワイヤレスブロードバンド実現に向けた電波利用環境の整備
    - (3) 安心・安全なネット環境の整備（サイバー攻撃を予知・即応する技術の研究）、（安全な暗号・認知技術の利活用、情報セキュリティの高度化の研究）
    - (4) インターネット利用の高度化の推進（IPV4 アドレス枯渇問題、IPV6 対応促進）
  4. 次世代をリードする研究開発の充実・強化
    - (1) 超高速・低消費電力光ネットワーク技術の研究開発の推進

#### IV. 国民本位の電子行政の実現

##### 1. 電子自治体の推進

- (1) 災害・事故等に強い地方公共団体の ICT 基盤構築・自治体クラウドの推進
- (2) 国民本位の電子行政及び事務の効率化を実現する為の基盤の充実  
(住基ネット、住基カードの利活用促進、バックオフィス連携の推進等、  
社会保障・税共通の番号制度との連携及び国民 ID 制度の導入など)